

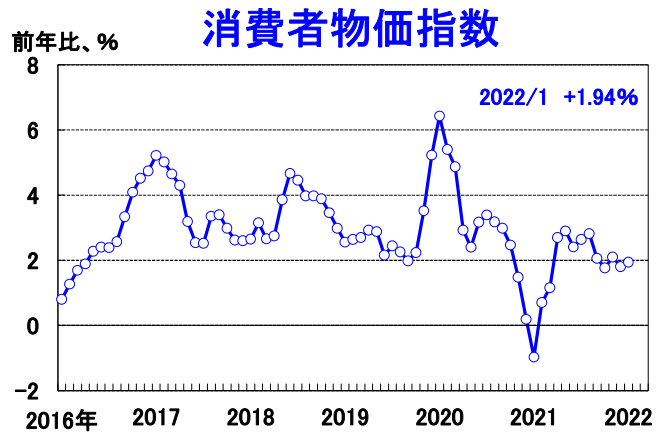
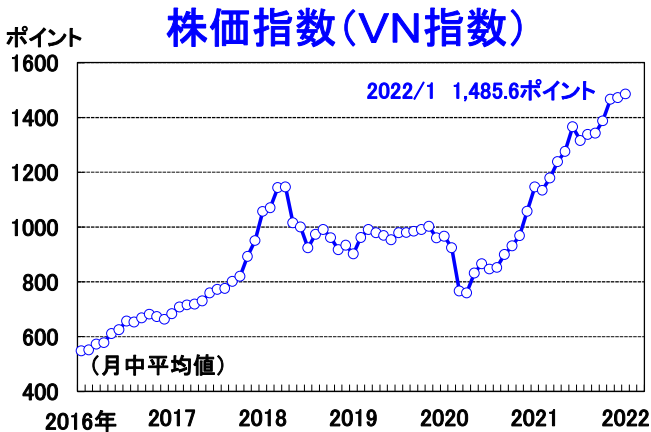
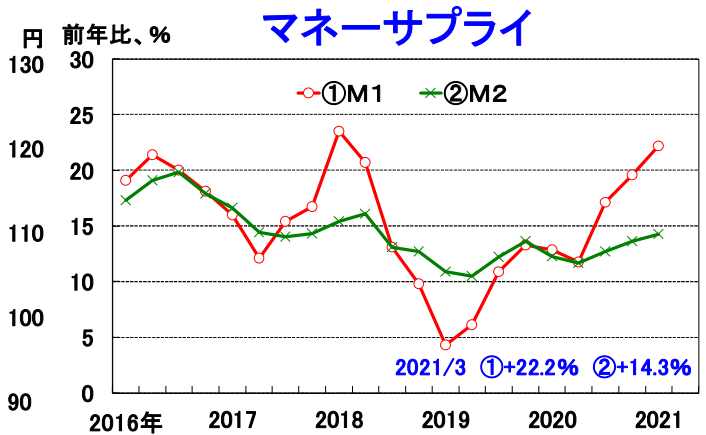
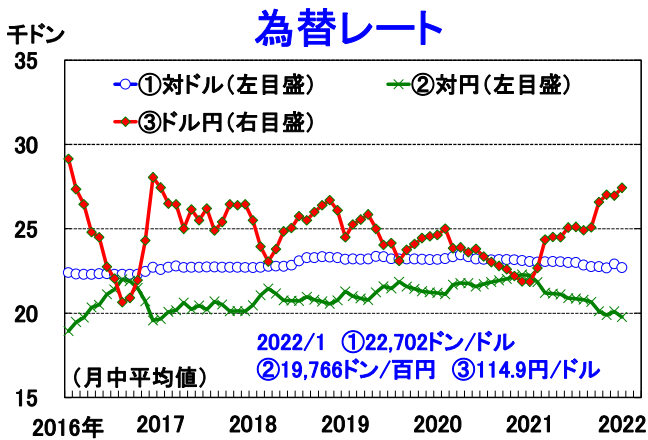
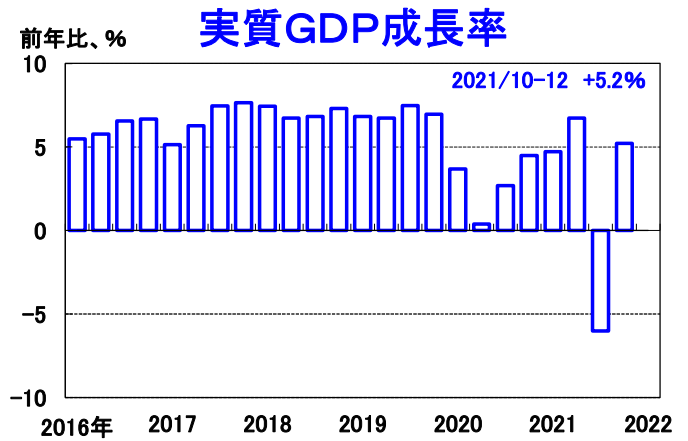
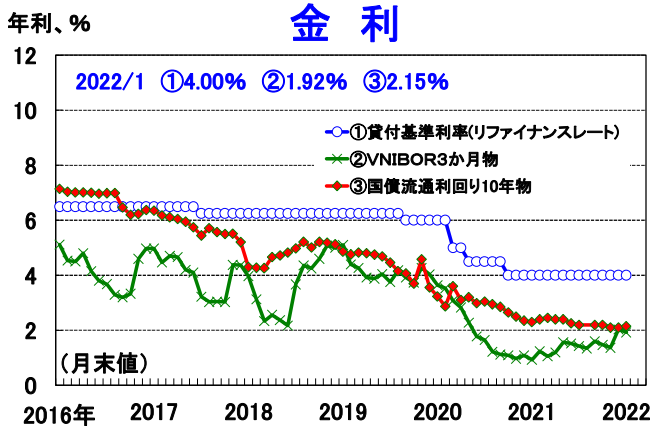
グラフで見るベトナム経済 2022年2月号(No. 145)

ベトナムの2022年1月の経済指標をみると、企業活動にかかわる一部の計数はいったん弱めの結果となった。すなわち、輸出は前年比+3.7%と前月(同+25.1%)に比べて伸びが大幅に低下し、鉱工業生産も同+2.4%(前月は同+8.7%)と大きく減速した。この背景には、旧正月(テト)休暇が昨年2月(2月10~16日)、今年は1月と2月(1月29日~2月6日)であるため、昨年1月に比べて今年1月の企業の稼働日が少なかったことがある。一方、家計部門をみると、小売売上高は前年比+1.3%(前月は同-1.0%)と9か月ぶりに増加した。

【足元の景気判断】

| 指標 | 景気全般 | 輸出 | 小売売上高 | 鉱工業生産 | 製造業PMI |
|------|------|----|-------|-------|--------|
| 判断結果 | ↑ | ↑ | ↑ | ↑ | ↑ |

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



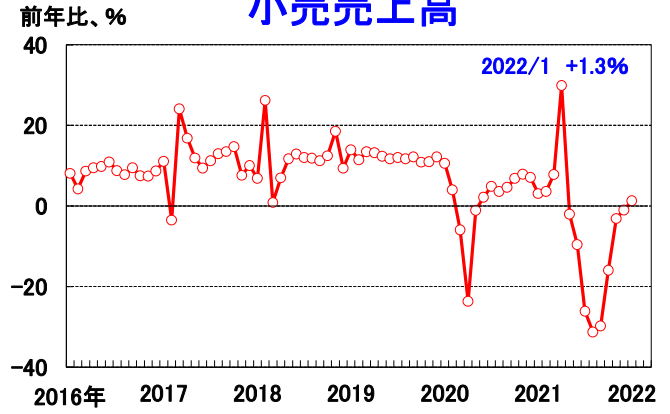
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

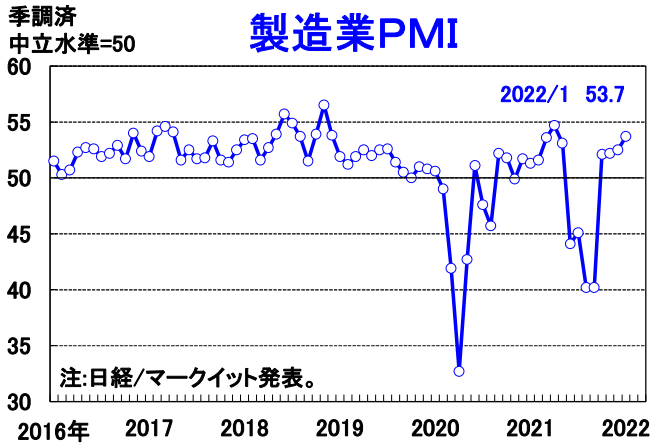
鉱工業生産指数



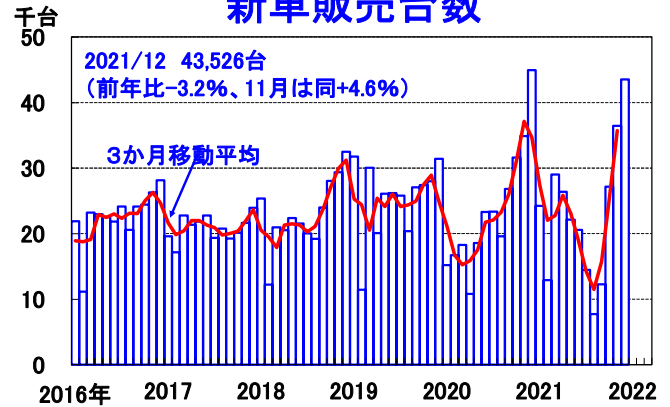
小売売上高



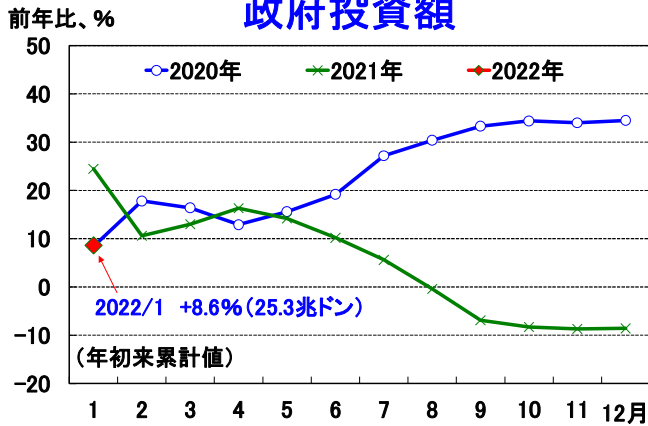
製造業PMI



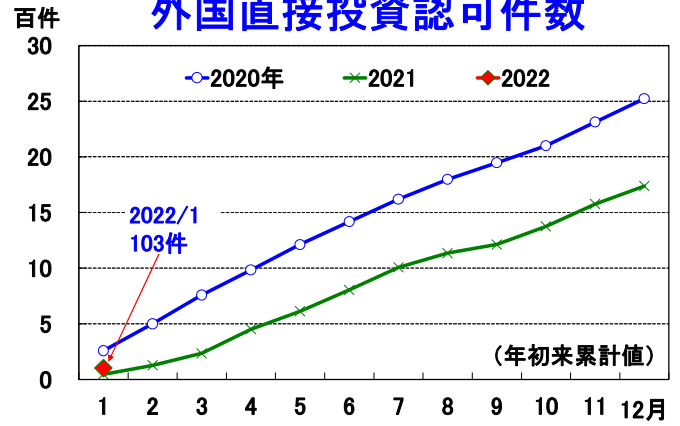
新車販売台数



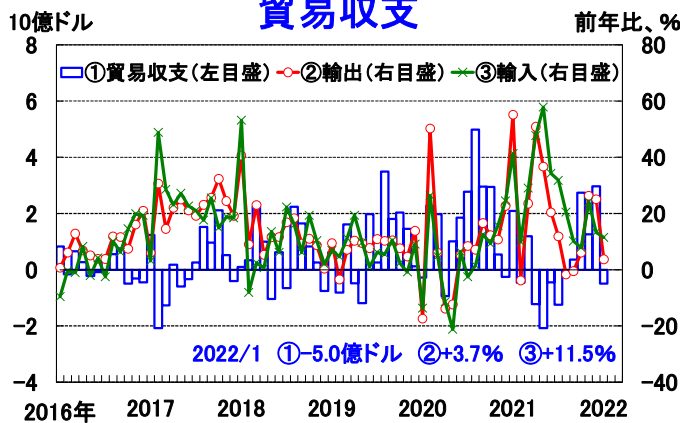
政府投資額



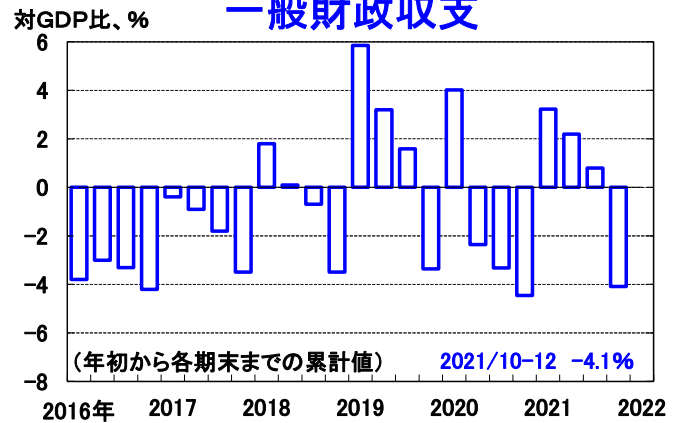
外国直接投資認可件数



貿易収支



一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。